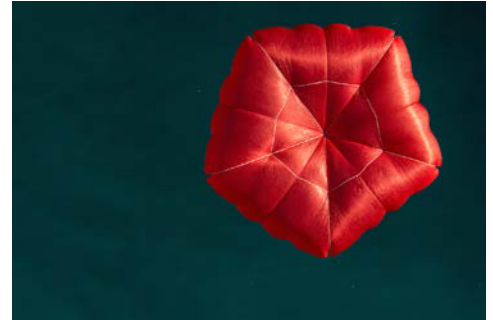




NOVA PENTAGON/NOVA ペンタゴン レスキューパラシュート

揺れを抑える5面構造のパラシュート

NOVAが、革新的な5面構造のレスキューパラシュートを発表しました。このパラシュートは、開傘がかつてない程に早く、降下が非常にゆっくりです。また、パラシュートが切り離されていない状態でも揺れが著しく抑えられるのが特徴です。NOVAは、パラシュートの生地にも永久耐水生地を使用していますので、例えばSIVコースの間にパラシュートを展開した後でも優れた沈下率が持続します。このパラシュートは、パッキングエラーの可能性を最小限に抑えるようにもデザインされていますので、販売されているパラシュートの中で最も安全なものの一つと言えるでしょう。



NOVAが重点を置いている点は、パラグライダーが外れていない状態でのテストです。認証試験では、パラグライダーが投げ捨てられた状態を想定して実施されますが、実際の緊急時には、パラグライダーが外れていないケースの方が多からずです。試験には、CFDシミュレーション(計算流体ダイナミック)と数々の実地試験があります。PENTAGONはスイスでパラシュートの第一人者として知られるHigh AdventureのUrs Haariによって監修されました。彼は様々なパラシュートを300回以上展開した経験があり、その経験を活かしました。5面でデザインされたパラシュートは、理論上でも実地トライアルでも優れています。PENTAGONの5つの特徴がそれを説明してくれます：



1. パラグライダーが付いた状態であっても横揺れが非常に少ない
2. 開傘時間がかつてない程に早い
3. 降下率が非常に低い
4. 耐水生地を使用
5. パッキングエラーの回避

1. 横揺れなく安定:各5面が自立しています。PENTAGONが1角方向に揺れ始めると復元力は反対方向に働きます。その角に対するのは縁であり、大気の流れ方は全く異なります。揚力分布の非対称性が、避けたい揺れとは反発しあう運動なので、パラシュートが非常に安定します。



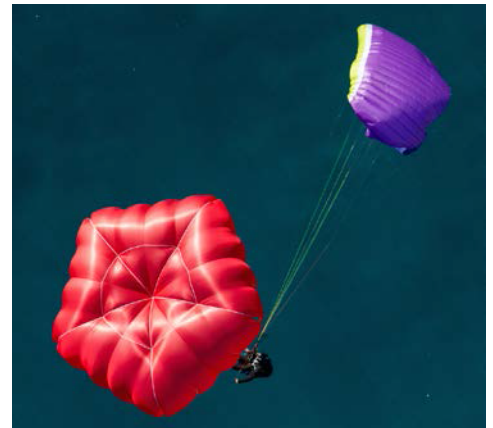
2. 開傘時間: 各角にある5箇所の通気口が開傘時の高速膨張をサポートします。開傘が高速で、従来のものよりも信頼できるでしょう。地上までそれほど距離がない場合の安全性が増すだけでなく、開傘時間が短いということは、展開前にパラグライダーのラインに絡んでしまうリスクを抑えられるというメリットもあります。

3. 沈下率: 沈下率が非常に低く、認証試験の際もPENTAGON 120(最も重い負荷重量の状況で)で、沈下率5.2m/sの記録が出ています。

4. 耐水生地: PENTAGONは、EN沈下率テストと着水と同じパラシュートで合格した数少ないパラシュートの一つです。EdelridのラインとPorcher Sportの生地は、大部分が水に濡れても素材の特性を保持する為、SIVコースの間に着水した後もパラシュートの操作機能を心配する必要はありません。安価な生地は、一度でも水に接触すると顕著に沈下率が高くなってしまいます。

5. パッキングの安全性: 迅速な開傘の前提条件は、定期的にして正確にパラシュートがパックされていることです。PENTAGONは特に、パックが簡単で素早くできます。ベースライン、センターラインはすべて同じ長さで互いに等しい距離にあります。また、すべて色分けされています。これは、パッキング時に起こりうる間違いを取り除くことができるということを示しています。

これらの優れた特徴を持ったPENTAGONは、レスキューパラシュートの新しい基準を打ち出しました。このパラシュートは、100,120,145の3サイズで販売されます。Size120はフラット面積32㎡、最大積載量は120kg、パラシュート自体の重さは1.4kgと軽量です。サイズ120は既に販売が開始されています。その他のサイズは順次発売される予定です。



Video: Urs H aari testing the PENTAGON 120 over ground: <https://youtu.be/CZYvDZeeFGQ>

	100	120	145
面積	25.5 m ²	32 m ²	37 m ²
最大荷重	認証待ち	120 kg	認証待ち
沈下率 EN12491	<5.5 m/s	5,2 m/s	<5.5 m/s
自重	1.170 kg	1.400 kg	1.570 kg
自重(インナーコンテナ装着時)	1.220 kg	1.450 kg	1.620 kg
価格(税別)		¥118,000	